

かなざわ、 市老連大より

第85号 令和6年1月31日

金沢市老人連合会

〒920-0901 金沢市彦三町1丁目15番5号
中央公民館彦三館内 電話/FAX262-4600
mail:kanazawa4600@m3.spacelan.ne.jp



<絵画部門>

	作品名	作者名	老人クラブ名等
金賞	山里の春	野崎 義孝	さいがわ満天クラブ
銀賞	春らんまんの犀川と医王山	守田 邦彦	泉本町なごみ悠和会
銅賞	里山(能登町黒川)	塚野 健一	二塚第三松寿会
佳作	姉妹都市公園	猪谷 紫朗	葵ひまわり会
佳作	青春の帰り道	吉本 良治	押野東町会福寿会

<手工芸部門>

	作品名	作者名	老人クラブ名等
金賞	石川門	下村 敏雄	夕日寺校下
銀賞	水引き草	富沢 良子	大河端町ときわクラブ
銅賞	能面(翁)	矢田 史朗	犀川校下
佳作	透かし彫りの中は避暑地?	塚野 潔	二塚第三松寿会
佳作	PPバンドで作るカゴバック	前田 稔	東浅川長寿会
佳作	おねんね	清水 美子	長土堀熟年会

<書部門>

	作品名	作者名	老人クラブ名等
金賞	学貴乎日新	金子 君恵	諸江地区第一寿会
銀賞	閑坐聴松風	村上 悦代	才田・忠縄喜寿会
銅賞	縦横無尽	安野 喜隆	久安さんじょわり老壮会
佳作	白露滋園菊	増野珠美子	長土堀熟年会
佳作	不動心	山本 紫峰	西南部校下

<写真部門>

	作品名	作者名	老人クラブ名等
金賞	幽閉	河崎 妙子	西金沢八千代会
銀賞	観光さん	木本 吉昭	馬場校下
銅賞	虹の架け橋	毛利 政則	観音堂西中央健寿会
佳作	立山連峰からのぼる朝日	原 守	窪睦会
佳作	姉妹	川端 康美	弥生校下

金沢市文化ホール1階展示ギャラリーにおいて、令和5年9月9日から9月12日までの4日間頃からの活動を披露する場として「第46回作品展」が開催されました。各地域でクラブ活動が再開する中、昨年より多い45名の方々から出展をいただきま

した。出展作品から入賞作品を選考する中、審査員の方々からは「年齢を感じさせない元気な作品」「力作ぞろい」「見ごたえがある作品」と高評価をいただくとともに、この作品展の見学をされた方からも同様な感想もいただきました。

第 四 十 六 回
作 品 展

新年のご挨拶



金沢市老人連合会

会長 浦上 光太郎

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、新しい年を健やかに迎えのことに
慶び申し上げます。

昨年は、皆様のご理解・ご協力とまた「コロナ」による活動
制限が4年ぶりに緩和されたことにより、計画された事業
をすべて実施することができました。

なかでも女性リーダー研修での心臓血管センター金沢循
環器病院小村幸則先生を講師にお招きした講義「フレイル
に備えよう」と、女性部のご協力による「手作り教室」は、大
変有意義でありました。当連合会において、引き続きフレイ
ル予防に関する取り組みは、今年も継続したいと思えます。
人生100年時代のうち、「心身共に健康的に生活でき
る期間」とされる健康寿命を少しでも延ばしながら、住み
慣れた地域でいきいきと暮らすためには、趣味やボラン
ティア活動などを通して生きがいを持ち、地域や社会・人と
人との「絆」をつないでいくことが大切なのは言うまでもあ
りません。

コロナ及びインフルエンザの流行、また肺炎の発症等に
は十分な注意が必要ですが、外出機会が減ることでもフレイ
ルが心配されます。室内での適度な運動や、散歩など工夫を
し、皆様でフレイルを防ぐ努力をして行きましょう。

最後に、皆様のご多幸とご健勝を心より祈念いたしまし
て、新年のご挨拶いたします。

【令和5年度老人クラブ育成成功労者知事表彰及び石川県老人クラブ連合会会長表彰】

令和5年11月9日、第62回石川県老人クラブ大会が金沢歌劇座で開催され、長きに渡り、各クラ
ブの発展等にご尽力された次の方々が、表彰されました。

◎老人クラブ育成成功労者知事表彰(1名)

釜谷 匡子

◎石川県老人クラブ連合会会長表彰(32名)

森 國男	泉旭2丁目東部町会さわやかクラブ	小森美代子	松村長寿会
小坂 晃	泉旭長寿会	相川 茂	金石益社会第3クラブ
吉田 耕作	内川長生会	森 勇男	木越団地長寿会
堀 知昭	小立野第二福寿会	中山美智子	木越団地長寿会
村田 省次	鈴見台友愛会	西島 唯一	東蚊爪百寿会
赤松 景一	諸江地区第二寿会	網代 忠士	末県宮住宅シルバークラブ
大場 直行	伏見台校下老人会	上田 勲	湯涌校下長寿会
松井 静子	新神田校下第五長寿会	岩本 武夫	馬替シニアクラブ
中谷早紀子	横川千秋クラブ	北間 駿一	押野東町会福寿会
椎木 哲彦	久安5丁目上町会老社会	森野 一夫	旭町ことぶき会
村端 富子	法光寺町法笑会	玉谷 康行	ひまわり親陽会
中川 晋	鞍月第六親寿会	吉本 豊一	吉原白鳳会
浅井 徹	大野町第二長寿会	竹村 栄子	才田・忠繩喜寿会
西川外志幸	戸板鶴寿会	西野 謙三	堅田福百会
吉田 清美	松村健寿会	高瀬 守	喜久の会
岡田 信	観音堂町健寿会	若林 光彦	日吉ヶ丘むつみ会

年頭のよいあつらひ



金沢市長 村山 卓

会員の皆様、明けましておめでとうございます。
新春をすこやかに迎えにいられたことを心からお慶び申し上げます。

さて、わが国では高齢化が急速に進んでおり、長寿社会を充実したものにするために、生涯にわたって健康で生きがいのある暮らしを営むことができる社会を築いていくことが重要な課題となっております。

本市では、「趣味やスポーツ、地域活動にボランティア活動、そして就労などに意欲的に取り組む高齢者」をアクティブシニアと定義しています。金沢には、このアクティブシニアの受け皿となる団体や活動場所が数多くありますが、全てのアクティブシニアが、今まで培ってきた知識や経験を地域社会に活かすことができるよう、更なる施策の推進に取り組んでまいります。

皆様方には、老人クラブの活動を通じて、より一層、健康づくり、仲間づくり、生きがいづくりに励んでいただき、豊かで活力ある健康長寿社会の実現に向けて、お力添えいただきますようお願い申し上げます。

結びに、浦上会長様をはじめ会員の皆様が新しい年を迎えますますすお元気で活躍されることを心よりご祈念申し上げます。年頭にあたつての挨拶といたします。

【令和5年度 第69回金沢市社会福祉大会大会長表彰】

令和5年9月3日、第69回金沢市社会福祉大会が金沢市文化ホールで開催され、16名の方々が表彰されました。

- | | |
|-------|--------------|
| 小島 良子 | 味噌蔵銀杏の会 |
| 中村 賢治 | 上春日町春睦会 |
| 赤松 景一 | 諸江地区第二寿会 |
| 栗森 朋行 | 大野町第一長寿会 |
| 直江 圭祐 | 大野町第三長寿会 |
| 岡田 弘 | 戸板鶴寿会 |
| 相川 茂 | 金石益社会第3クラブ |
| 西島 唯一 | 東蚊爪百寿会 |
| 杉峰 重晴 | 涌寿会 |
| 中井 俊 | さいがわ満天クラブ |
| 室 正勝 | 末県営住宅シルバークラブ |
| 山根 久男 | 俵地区松寿会 |
| 吉本 豊一 | 吉原白鳳会 |
| 西野 謙三 | 堅田福百会 |
| 寺岡 孝志 | 喜久の会 |
| 若林 光彦 | 日吉ヶ丘むつみ会 |

新年互礼会 令和6年1月12日 金沢ニューグランドホテルで開催

新年互礼会は、来賓をはじめ各クラブの会長など総勢98名に参加いただき、和やかに開催されました。

祝賀演舞では、大徳健寿会による民謡舞踊「祝いめでた」の披露、浦上会長の挨拶でスタートし、高金沢市議会議長から祝辞をいただきました。

また、村山金沢市長からはメッセージをいただき、司会から披露されました。途中ビンゴゲームで盛り上がるほか、楽しく歓談し、和やかな雰囲気におまれた新年互礼会となりました。

出席いただいた来賓の方々は次のとおりです。

- 高 誠金沢市議会議長
高柳 晃一金沢市社会福祉協議会会長
以上 二氏



第二十八回 グラウンドゴルフ大会 70チーム280名が参加

【グラウンドゴルフ大会 成績表】

○団体

成績	一般(チーム)	点数	女性(チーム)	点数
優勝	長土堀熟年会	310	福久町福寿会	329
準優勝	二塚松寿会 A	325	二塚松寿会B	353
3位	ひまわり親陽会	328	みどり恵寿会B	362

○個人

成績	男性	点数	女性	点数
優勝	玉谷 康行	68	海 みどり	72
準優勝	越後 利宏	74	林 美恵子	74
3位	高島 長一	75	前田 光子	79
4位	橋本 和明	75	西 玉喜	80
5位	本沢 良和	76	三宅 順子	81

参加者

チーム数:70
人数:280

最高齢賞

男性:笹野 和行
女性:西 玉喜

金沢市グラウンドゴルフ協会の運営協力のもと、天候により開催がややぶまれる中、令和5年9月26日第28回グラウンドゴルフ大会が金沢市民芸術村で開催されました。

会場設置準備から出場者受付時において、雨が降る中、「ひどい日になったな」「競技できるんか?」との声もある中、9時30分藤巻大会実行委員長挨拶のもと、競技開始になると、雨はピタリとやみ、体感温度としては、屋外競技を行うにはちょうどよい状態となりました。

直前に降った雨の影響もあり、ボールが思ったようにころがらず、悪戦苦闘する場面もありましたが、会員全員の協力もある中、予定とおりの時間に終了することができました。

団体、個人で入賞された方々は成績表のとおりです。参加された皆様の円滑な運営にご協力いただいたことに、この場をお借りし、お礼申し上げます。



今年度はフライングディスク、 カローリングを体験

令和5年10月20日午後、金沢市総合体育館において、金沢市レクリエーション協会泉理事長を講師にお招きし、「ニュースポーツ体験講習会」を開催しました。

当日は、7チーム21名の参加の下、例年と異なる競技「フライングディスク」、カローリングの二種目が新たに体験講習となりました。泉理事長から競技概要の説明を受け、「楽しんでやりましょう」との声掛けの下、それぞれ声をかけあいながら、心地よい汗をかき、競技が進行しました。

事務局では、新たにフライングディスク用の機材を2セット購入しました。貸出を行いますので、各クラブで体験を希望される場合、お気軽に事務局までご連絡ください。

令和五年度 老人クラブリーダー研修会に参加して

金沢市老人連合会主催 老人クラブリーダー研修会は、中央公民館彦三館を会場とし、10月12日午後1時30分から各クラブの会長等約40名の出席をいただき、浦上会長の挨拶により開催されました。

今回の研修は、「スマートフォン」の基本と便利に活用するヒント〜のお話しと実技指導で、講師は、WEBコミュニケーションアドバイザーとして活躍する石川京子先生をお招きしました。石川先生からは、従来型の携帯電話との違いや身近に使っていく便利なアプリを紹介して頂きました。

冒頭、「スマートフォン(スマホ)どのくらい使っていますか?」と参加者に確認したところ、ほとんどのの方がスマートフォンを利用している実情でした。

1.スマートフォンってなに?

①スマートフォンは、(スマート=賢い、賢い電話)パソコンに近い機能を持つ。

②インターネットが使える(Wi-Fi)に接続すると快適に使用できる。

※Wi-Fiとは無線で情報のやりとり(通信)をし、端末がお互いに接続可能になる接続方法

③大きな画面(必要に応じて縦・横回転)

④タッチパネルで操作(タップ・スワップ等)

通称「ガラケー」は従来型の携帯電話のことであり、日本独自の携帯で、進化をしてきた。

2.便利なアプリの紹介

①NHKニュース防災アプリ(防災等とても重要情報な情報あり)

スマートフォンの設定(歯車マーク)で自分の地域を設

定しておく和良好的。(この設定で、自分の地域の情報が表示される)

②JAさんぽアプリ(歩数計測)

歩く歩数に応じてプレゼントに応募可

最後に感想として

①今日の研修内容は、私たち会員にとって、スマートフォンの機能について、改めて気づき、また、使いこなしていくための第一歩になったと思います。

②LINEが震災時、電話等通信が途絶えたことを受け、開発されたと説明がありましたが、固定電話、携帯電話、そしてLINE等、災害発生時のため、日頃から複数の連絡手段の確保が必要と改めて認識させていただきました。

(副会長 浦本 外幸)



第三十八回 演芸大会

金沢市文化ホールを会場とし、令和5年10月4日午前10時30分より開演しました。中井厚生部会長による開会宣言、浦上会長の挨拶の後、村山金沢市長の祝辞をいただきました。

当日、当連合会理事の方々の受付等運営に協力いただき、会員26組73名に出演いただきました。司会は昨年に引き続き、ナレーター等でご活躍されている斉藤清美さんのスムーズな進行で進み、舞台では、出演者が歌、舞踊、演奏等日頃の活動を存分に披露され、熱気、意気込みが会場観客席に届き、終始来場者を魅了していました。フィナーレは、「ふれあい音頭 いいね金沢」を出演者、来場者全員で唱和し、大きな拍手・歓声の中、閉会となりました。



バスハイキング 10月16日、11月2日に開催

総持寺拝観とのと鉄道「のと里山里海号」の乗車で秋の能登路を満喫



秋の時期に、4年ぶりにバスハイキングを開催しました。今回は、行先を能登方面総持寺祖院とのと鉄道「のと里山里海号」を活用し能登の海、里山等を見学する機会とし、改めて石川の歴史、文化を体験するとともに各会員同士の交流の場として企画しました。

10月16日は、1〜5ブロック、9ブロックの老人クラブを、11月2日は、6〜8ブロックの老人クラブを対象として2日間に分けて開催しました。

10月16日は、午後からあいにくの雨となりましたが、「のと里山里海号」の移動、風景等を楽しむ行程もあつたことから、天候の影響は最小限にとどまりました。

一方11月2日の行程においては、夕方は晴れており、千里浜なぎさドライブウェイで、夕日が海に沈むという感動する風景を見ることができました。

両日とも、会員それぞれ、総持寺の歴史、資産等に触れ、能登の秋を楽しみながら、昼食会場ではふぐ料理に舌鼓を打ち、会員同士の会話も弾むほか、会員の方々の協力もあり、企画目的は達成されました。



文化施設探訪 鈴木大拙館を訪問

11月15日、参加者17名で午後2時から開催しました。館内の見学前に冒頭、鈴木大拙館職員の方から施設概要等の説明をいただき、参加者全員が改めて鈴木大拙館の施設、仏教哲学者鈴木大拙氏の人物を知ることとなりました。

当日、多くの海外からの観光客も見学に訪れる中、概ね1時間程度の滞在時間となりましたが、参加者ひとりひとりが展示品を見る、鈴木大拙館の成り立ちを知る、水鏡の間を見ながら思索を体験、また施設の展示品を見学し、鈴木大拙氏の人物像に触れる、周囲の自然に触れ金沢の秋等おもしろい体験を行い、金沢の文化・歴史を知る・ふれる機会となりました。

(参考)鈴木大拙館について(2011年10月開館)
金沢が生んだ仏教哲学者・鈴木大拙の考えや足跡を広く国内外の人々に伝えることにより、大拙についての理解を深めるとともに、来館者自らが思索の場として利用することを目的に開設されました。

(鈴木大拙館公式ホームページより)